

【公共】 新型コロナウイルス対策の全体像

現在直面する危機については、緊急事態への迅速な対策のほか、新たな価値創造へとつなげる取り組みが必要です。以下は、国が設定している2つのフェーズに対する、当社の対応策の例を示したものです。

フェーズ (概要)	対応カテゴリ		
	政策	業務・組織	その他
緊急支援フェーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・給付金、休業補償の支給への対応 ・保健所、自治体病院の運営体制強化、人的支援 ・学校休校に対する対応（リモート教育など） ・休業要請に伴う保育所、学童などの対応 ・地方創生臨時交付金への対応 ・地域住民への経済支援、地元企業の経営支援等に関する独自の補正予算等 ・当初予算の見直し、前倒し等の調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅勤務やリモート会議に対応するための緊急的なシステム構築 ・在宅勤務等に関する人事制度の対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・外郭団体や第三セクターにおいては民間企業と同様の対応 ・自治体の対応施策との連携
V字回復フェーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・地方創生臨時交付金への対応（継続の場合） ・経済対策のための新たな交付金等の活用による新規公共事業の実施 ・地域住民の就業支援施策 ・地元企業向けの産業振興施策 ・景気対策のための国執行予算増額による公共投資の前倒し、増額執行への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体本体および病院、保健所等BCPプランの策定、見直し等 ・自治体DX事業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・外郭団体や第三セクターにおいては民間企業と同様の対応 ・自治体の対応施策との連携